



日本女子大学文学部・文学研究科 学術交流企画 シンポジウム

長唄における獅子物

— 二つの系譜 —

二〇一八年 三月十三日「火」

午後二時～午後四時三〇分（終了予定）「開場午後一時三〇分」

日本女子大学 目白キャンパス 新泉山館一階 大会議室

問い合わせ先 ● 日本女子大学文学部 日本文学科 中央研究室

〒112-8681 文京区目白台2-1-8-1

TEL/FAX 0315981135622 Eメール gakuju@fcjwu.ac.jp

「画像」長唄正本「相生獅子」／錦絵「鞍馬獅子」／『糸竹五色貝』

入場料
無料

事前
申し込み
不要

先着
100名

一・能楽系の獅子 — 一節切から蘇るクルイの古譜 —

〈講演〉長唄における獅子物

配川美加「日本女子大学学術研究員」

〈講演〉「能楽の獅子と長唄のクルイ」

高桑いづみ「国立文化財機構東京文化財研究所 特任研究員」

〈実演〉長唄「相生獅子」

唄・三味線 日吉栄寿

〈実演〉一節切復元演奏「相生獅子」〔『糸竹五色貝』より〕

一節切 笠原雅子

二・もう一つの獅子物 — 歌舞伎音楽の獅子 —

〈講演〉「河東節・清元節・長唄にみる

神楽・角兵衛獅子の旋律比較」

配川美加「日本女子大学学術研究員」

〈実演〉河東節「神楽獅子」

三味線 山彦青波

〈実演〉清元節「鞍馬獅子」

浄瑠璃 清元延綾・清元延寿鏡

三味線 清元延美雪 上調子 清元延並希郎

〈実演〉長唄「越後獅子」「角兵衛」「梅の栄」ほか

唄 日吉栄寿 三味線 杵屋三澄那

司会 坂本清恵

「日本女子大学文学部教授」

